

「生ごみ出しません袋」の使い方

本庄市は
ごみが多いよ…



あなたの宣言番号は、

No. _____ です!

🗑️ 出し方

- 生ごみ以外の可燃ごみを入れることができます。
- 袋には必ず、宣言番号を書いてください。
- 中身が見えないように、新聞紙や色付きの袋で覆うのはおやめください。
- 可燃ごみの収集日にお出してください。

🗑️ ルール

- 生ごみが入っていた場合は収集しません。
- 使い切るまで、通常の児玉郡市共通認定袋は使用できません。※1
- 自家処理を途中で断念する場合は、袋を市へ返却してください。
- 譲渡、不正使用はしないでください。

※1 生ごみ出しません袋には入り切らず、児玉郡市共通認定袋には入る可燃ごみを排出する場合を除く。
例) 枝木、落ち葉、ブランケット、クッション、発泡スチロールなど

生ごみ出しません袋に入れられる？ 生ごみリスト

以下の品目は分解しにくいいため、生ごみ出しません袋での排出が可能です。しかし！“貝殻”以外は時間をかければ分解できるので、ぜひ堆肥化に挑戦してみてください！

貝殻、蟹の殻	梅干しの種	果物類の硬い種
玉ねぎの薄皮	とうもろこしの芯・皮	栗の皮
鶏、牛、豚の骨	太い魚の骨	落花生の殻

問い合わせ先：本庄市環境推進課 環境衛生係（0495-25-1172）

生ごみ出しません袋におさめる「コツ」

紙類

ダンボール、新聞紙、雑誌、牛乳パック以外の紙類も、「雑がみ」としてリサイクルすることができます！



燃えるごみとして出さずに、お渡しした「雑がみ回収袋」に入れて市役所・アスピアこだまの古紙拠点回収所までお持ちください。

※2回目以降はご自宅にある紙袋をご利用ください。

衣類

不要になった衣類のうち、まだ使えるものは、知り合いに譲ったり、リサイクルショップやフリマアプリなどを活用しましょう！

地域の集団資源回収に出していただくことも可能です。

本庄南公民館の駐車場では、毎月第2土曜日の午前9時～11時まで衣類の回収を行っています。

～生ごみ出しません袋のモチーフが「くまさん」になったワケ～

生ごみ出しません袋のデザインは、市内の高校に通う高校生たちが、本市のごみ問題について多くの方に関心をもってもらうために考えました。

生ごみが入ったごみ袋の重さを、親しみやすい大きな「くまさん」で表現。

キャッチフレーズ「#そのごみ重くね？」は、ごみについて改めて考える機会や、SNSによる情報発信を見据えたもの。

ごみの責任を負うことになるのは、あなたのお子さん、お孫さん…これからの世代です。

若者からのメッセージに、あなたならどのように応えますか？